

家庭ごみ収集業で働く人 × 市議会

今回は家庭ごみ収集業で働いている皆さんにお集まりいただき、収集作業でのご苦労や市民の皆さんに伝えたいことなどについてお話を伺いました。



参加者の自由で活発な発言を促す観点から、氏名等の掲載は控えています。

マスクはビニールに入れてから捨ててもらいたいのです

〈この仕事に就いたきっかけは？〉

■家業を継ぎました。2代目です ■高校を卒業して郵便局に勤めましたが、こちらの方が自分に向いていて、まちをきれいにする魅力的な仕事だと思って ■以前は飲食業に就いていましたが、寝る時間もないハードな日々だったので、少し自分の時間が持てればなという考えで入りました ■あきる野市が戸別収集になるタイミングで、先代の社長に声をかけてもらったのがきっかけです

〈大変なこと、やりがいを感じることは？〉

■ビール缶や缶詰は、洗っていないと臭いがしたり、入れ物にくっついてしまったり大変です ■ガラスなどが散らかした生ごみの掃除がおむつの収集は感染の心配があり怖いです。出る量も多くて臭いも結構すごいです ■収集車に入れたとき、ごみ袋が跳ねて生ごみを頭からかぶっちゃう時もあります ■戸別収集になって走って収集するので、夏は特

〈市民の皆さんに伝えたいことは？〉

■不燃ごみに割れたガラスをそのまま入れて袋から突き出ていることがあって、危険なので新聞紙か何かで包んでほしいです ■アパートのごみステーションなどに、マスクやティッシュが落ちていて、トンクで集めるのが大変なんです。マスクをごみ袋の上に載せて出されることもあります。必ずビニールに入れた上でごみ袋に入れて捨ててください ■雑誌や新聞を出す際に、縛りが緩い方やラップフィルムを使う方が見受けられるので、ひもで十字にしっかりと縛ってください ■ごみとして出されたカセットボンベが車内で発火して、非常に危険だったことがあります。有害ごみとして正しく出してほしいです

〈市議会や市に伝えたいことは？〉

■コロナで医療従事者のことが取り上げられています。収集業者の大変さももっと伝えてほしいです ■もっと街中にごみの出し方のポスターを貼るなど、しっかり分別をするように呼びかけてもらいたいです ■議会は、言葉のやりとりだけでは飽きられてしまうので、パネルやスクリーンなどを使って見れば、わかりやすくなっていいと思います ■議会だよりは読みやすくていいと思います。いろいろな情報が得られて勉強になります



第3回臨時会議 6月定例会議 議案審議 開 会 会 議

あきる野市の こんなことが決まりました。

第1回定例会第3回臨時会議 4月16日
第1回定例会6月定例会議 会議期間12日間 6月18日～6月29日
第2回定例会開会会議 7月12日

〈議案第45号〉 令和3年度あきる野市一般会計補正予算(第3号)

Pickup 1

コロナ対策に関する補正予算が
可決されました。

集団接種会場までの移動手段がない65歳以上の高齢者を対象に、タクシー利用料の一部を助成します。また、新しい日常における市民生活を応援する事業として、30%のプレミアムが付いた秋川渓谷プレミアム付デジタル商品券を発行します。

〈議案第48号〉 令和3年度あきる野市秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

Pickup 2

国庫補助金の減額を反映させた
補正予算が可決されました。

武蔵引田駅北口土地区画整理事業に対する国と都の補助金が申請額の47・2%で決定したため、歳入が約2億6千万円減額となりました。それに伴い、工事範囲の見直しが行われます。

〈議員提出議案第314号〉 あきる野市議会の議決すべき事件に関する条例

Pickup 5

議員提出議案・あきる野市議会の
議決すべき事件に関する条例が可
決されました。

市長から市有地の残土処理を事業者の応募条件にするとの発言があり、その後、不適切だったとして訂正されました。その過程を通じて条例制定の必要性が明らかになったため、第8期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき整備する介護老人福祉施設の用地として、御堂中西側市有地を売却又は貸付する場合には、議会の議決を必要とすることが条例で定められました。

こんな意見が出ました。

- 特別委員会が再び作られたタイミングでの提案には、威圧的な印象があることは否めない。市長は議論を尊重すると明言しており、対立を持ち込むべきではない。

- 市長の言動からは、民主的プロセスが無視されかねない懸念を持つ。議会の意思を十分尊重してもらったための担保として本議案が必要。

- 今後の市長の執行権にも配慮し、議決事項を第8期計画に関する限定的な内容にした。

※あきる野市議会基本条例第14条第2項に基づく制定。同条は、地方議会が行政に対する監視機能を果たすため、必要に応じて議決事項を条例で定め、議会の権限を拡大することを認めた地方自治法(96条2項)に基づく。
※予定価格2千万円以上で1件5千㎡以上の土地の売却については、既存の条例で議決すべき事件になっているため、本条例からは除く。

〈議員提出議案第313号〉 東京五輪・パラリンピックの開催中止を求める意見書

Pickup 3

東京五輪・パラリンピックの開催
中止を求める意見書は提出しま
せん。

新型コロナウイルス感染症危機の収束のめどの立たない中で東京五輪・パラリンピックを開催することは、国内のみならず国際的にも多大な影響が予想されるため、中止を求める意見書を国及び東京都へ提出するよう求めるものです。反対議員が多かったため、意見書は提出しません。

〈陳情第312～315号〉

Pickup 4

6月定例会議では4つの陳情が出
されました。

○図書館協議会の公開を求める陳情

結果：趣旨採択

○安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出に関する陳情

結果：不採択

○子どもが過ごす場所(幼稚園・保育園・公園など)の電磁波(非電離放射線)規制に関する条例制定を求める陳情

結果：不採択

○エネルギー基本計画における再生可能エネルギー電力の割合を高めることを求める意見書提出を求める陳情

結果：不採択

※趣旨採択 請願・陳情の願意は十分理解できるが、当分の間は願意を実現することが困難な場合に採られる決定の方法

聞いてみたいなこと
こんなこと



一般質問

※前任期の議員の一般質問の内容を掲載しています。

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

質問議員 18人 質問項目 36件

一般質問の全ての内容を動画で視聴できます。市ホームページの「市議会から」本会議録画中継を検索するか、スマートフォンやタブレットで2次元コードを読み取りご覧ください。

学童クラブについて



松本 ゆき子 (日本共産党)



待機児童解消のため、今年度、若葉第2学童クラブの新設工事が始まり、来年の4月から開設されるので、とてもうれしく思っている。

いくこととしており、現在、検討している。

今年度の各学童クラブの入会状況と待機児童数、児童館特別利用者数は、

遊びの充実を考えたときに、事故を恐れ禁止事項が多くなったりしてはいないのか。また、現状の遊びのルールは。

入会者数が998人、待機児童数が89人、このうち児童館特別利用者数が68人となっている。

児童の安全を確保するため、それぞれの学童クラブにおいて、遊ぶ場所や内容、学年などを考慮し、一定のルールを設けている。今後、遊びの充実と安全の確保を両立させ、学童クラブの充実に取り組んでいきたい。

現状の学童クラブ数のままでは、児童の遊びと安全は保たれない。今後、新設や他施設を利用するなどして学童クラブを設ける具体的な計画はあるのか。

他に歩道の改修について質問した。

「あきる野市子ども・子育て支援総合計画」において、学校の教室をはじめ、公共施設等の有効活用を検討、教育・保育施設における児童の預かりについての研究を行うなどの取組を進めて



武蔵引田駅北口土地区画整理事業について



堀江 武史 (自民党志清会)



地区内では着々と各工事が進み、待ち望んでいた移転家屋の新築工事が始まった。地元に向くと、来年度の移転計画に向けて、機運が高まっていることを実感する。

令和2年12月議会で、地区内居住者の家屋移転をできる限り当初の計画に即し、当初の目途である令和7年度末の完了に向けて、事業を進めるとの答弁だったが、この考えに相違はないか。

駅前を中心としたまちづくりをどのように考えているのか。

令和7年度の事業完了に向け、本年度及び来年度に集中する移転補償を確実に進めながら、移転に伴う、造成、道路、下水道、水道、



7月末を目途に庁内の検討会議を立ち上げる。また、当地区への換地が予定されている地権者の将来的な土地利用の考え方を伺う体制を構築するとともに、来年1月の稼働開始が間近に迫った企業の新たなニーズや、民間の土地利用動向なども加味しながら、駅前の整備を進めていく。

ガス等の各整備工事に着手中。また、地権者の中には、すでに新築住宅の着工や来年度の移転に向けた建築計画を進めている方がおり、事業の推進が期待されている。事業計画に基づく適正な執行管理に努めていく。

内部統制について



白井 建 (自民党志清会)



地方自治法改正により、地方公共団体は内部統制についての方針の策定等が求められることになった。そこで、4年前、あきる野市で職員の不適正事務処理や業務上のトラブルを防ぎ、住民からの信頼を得るためにも、今後、内部統制について検討することを求めた。

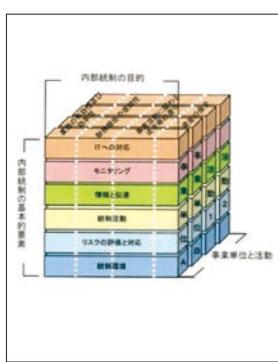
今後、どのように取り組んでいくのか。

東京都は、昨年内部統制の基本方針を策定している。内部統制について、市はどのように考えているのか。

現在、策定作業を進めている第二次総合計画の行財政分野においても、内部統制機能の仕組みの検討と構築に引き続き取り組む。他に秋川ファーマーズセンターについて質問した。

「業務の効率的かつ効果的な遂行」等の4つの目的が達成されないリスクを一定の水準以下に抑えることを確保するため、業務に組み込まれ、組織内全員によって遂行されるプロセスであり、制度構築が必要と考える。

現在までの検討状況は。平成29年1月に庁内検討会議を行ったほか、基礎資料



出典：地方公共団体における内部統制のあり方に関する研究会「内部統制による地方公共団体の組織マネジメント改革」

子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）接種勧奨について



たばたあずみ
(日本共産党)



重篤な副反応が報告されたために積極的勧奨をしない方針となったHPVワクチン。厚生労働省が宣伝リーフレットの配布を求め始めている。

Q 現在、市では接種勧奨について、どのような対応を取っているのか。

A 「積極的な勧奨は一時中止」希望する対象者は無料で接種できる旨を市ホームページに掲載。接種最終年度になる方に同様の個別通知を送付している。

Q 対象者は小学校6年生から高校1年生相当の児童・生徒である。HPVワクチンや子宮頸がんについて教育課程ではどう扱っているのか。

A 小・中学校の教育課程に位置付けて指導はしていない。

Q 子宮頸がん検診への受診の呼びかけはどのように行っているのか。

A 市広報紙、ホームページなどの周知と、前年度と前々年度の申込者への申込書送付、初めて検診対象となる方へのクーポン券送付など行っている。



「生理の貧困」対策について



田中 千代子
(公明党)



金銭的な理由で生理用品を買えない「生理の貧困」について、コロナ禍では更に収入が減り社会問題として報じられている。我が公明会派は、本年3月の予算特別委員会でも生理用品の無償配布などを提案し、その後、村木市長に対し「生理の貧困」への支援を求めてきた。

Q 市では、東京都の備蓄品を活用して生理用品の無償配布を実施している。

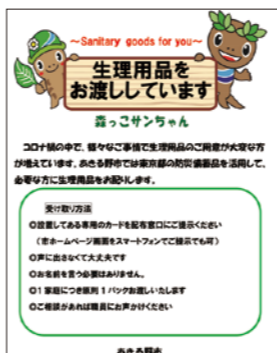
A 子ども家庭支援センター、生活福祉課、それぞれの配布状況は。

Q 令和3年4月13日から生理用品の無償配布を行っている。6月15日現在、生活福祉課で43個、子ども家庭支援センターで42個であり、残数は、29個、18個となっている。受け取った方からは、感謝の声も寄せられており、一定の成果があったものと認識している。

Q 本市の「生理の貧困」に対する今後の考えは。

A 「女性や子供の健康や尊厳に関わる重要な課題であり、生理用品の提供を一つのきっかけとして、『生理の貧困』にある背景や事情に丁寧に向き合い、きめの細かい寄り添った相談支援を充実することが必要」とした国の考え方を踏まえ、本市の状況に応じた支援について検討する。

他に観光振興について質問した。



歯科健診等について



増崎 俊宏
(公明党)



Q 市では、乳幼児の歯と口の健康を守るために、歯科健診・フッ素塗布をあきる野保健相談所で行っているが、保護者からは歯科健診時にフッ素塗布も同日に実施できないかとの声がある。歯科健診等の現状の取組と課題について伺う。

A 乳幼児歯科健康診査は、満4歳未満の乳幼児を対象に、概ね月4回実施。担当歯科医師は秋川歯科医師会に依頼しているが、自院の診療との調整に苦慮しているとのこと。フッ素塗布は、1歳6か月児健診や3歳児健診の受診者も対象に、歯科健診とは別日で概ね月12回実施。歯科衛生士が1人当たり30分かけ、丁寧に塗布や歯磨き指導等を行っている。このため、健診と同日にフッ素塗布を行うのは困難だが、他自治体ではフッ素塗布を歯科医療機関での個別方式に見直した例もあり、健診の実施方法の見直しの必要性を含めて検討する。

他に公園の管理について質問した。

永田橋周辺の安全対策について



山根 トミ江
(日本共産党)



Q 永田橋から西へ向かう歩道の拡幅について、今後の見通しはどうか。

A 東京都により道路拡幅に向けた整備が進められている。現在、橋台の撤去に着手し、撤去が完了次第、新たな花ノ岡陸橋の架設工事を行う予定。歩道整備については、用地買収の状況に合わせて、工事を進める見込み。

Q 永田橋から西へ向かう交差点に、右折信号を設置するよう関係機関に働きかけてほしいが、どうか。

A 当該地は歩行者と車両の通行を分離する方式の信号機であり、車道については、右折レーンが整備されている状況である。この道路は、現在、都市計画道路としての整備が進められており、交差点を含む整備状況を見据えながら、右折信号の設置等を含めた交通安全対策や渋滞対策について、福祉警察署と協議していく。

他に公共交通の充実について質問した。



外国人介護人材 受入支援事業について



辻 よし子
(くさしぎ)



老人福祉施設の開設の是非を巡って論点の一つとなったのが介護人材不足の問題である。市が解決策として今年度予算計上した、外国人介護人材受入支援事業について伺う。

Q 市内の事業所における外国人職員の採用状況は。

A 本年4月、17施設に実施した電話での聞き取り調査では、特養14施設中8施設で35人、老健3施設中2施設で63人という状況である。

Q 補助金の対象を技能実習に絞った理由は。

A 外国人介護人材の受け入れには大きく4つの制度がある。

り、その中で技能実習生が全国的に受け入れ実績が最も多かったことと、市内の施設で技能実習生を受け入れる見込があったため。

Q 外国人を単なる労働力として捉えるのではなく、同じ地域社会で暮らす住民と考

え、多文化共生施策も併せて進める必要と考えるが、市の見解は。

A 現在策定作業中の第二次総合計画に「多文化共生社会の推進」を掲げ、異なる文化を持つ者同士の相互理解や意識啓発等に関する取組を位置付ける予定であり、まずは先進事例の研究等を進めていきたい。

他に新体制での汚水処理整備の進め方、土地区画整理事業の補助金減額について質問した。



ケアラー支援について



子籠 敏人
(自民党志清会)



Q ヤングケアラーという言葉を最近よく耳にする。ヤングケアラーへの支援も含め、今後の更なるケアラー支援策を求めるが、市の見解を伺う。

A ヤングケアラーの支援は、早期に把握し必要な支援につなげることが重要であることから、ヤングケアラーの早期発見と支援の早期介入に努めていく。ヤングケアラーを含めケアラーは、日常生活の中でケアを要する家族などの介護や看護、育児などを担っており、多様な問題を抱えている場合もある。今後も関係部署と連携を図るとともに、介護事業者連絡協議会と意見交換を行うなど、ケアラーの状況把握に努め、その状況に合わせた支援策を検討していく。

他にあきる野市観光推進プラン、災害時応援協定、消防団の待遇改善について質問した。



都市計画道路の 整備状況について



窪島 成一
(自民党志清会)



Q 秋多都市計画道路3・3・9号線の氷沢橋交差点から秋川ファーマーズセンター前までの開通については、長年の懸案事項であり、この路線が開通することにより、新たなネットワークが形成され、生活利便性の向上など、地域住民は早期開通を望んでいる。懸案となっている草花大橋の交通開放に向けた進捗状況について伺う。

A 秋多都市計画道路3・3・9号線の氷沢橋交差点から草花大橋北側までの未整備区間については、東京都で用地取得を進めている。令和元年度末時点の用地取得率は、約80%で、令和2年度末の用地取得率は夏頃公表するとしているが、事前に確認したところ、進捗しているとのこと。また、草花大橋の交通開放については、用地取得及び築造工事後の開放を予定しているとのこと。市としても、整備の促進と早期開通に向けて、都が行う用地取得に対し、最大限の協力と連携や地域住民との調整を図るなど、引き続き取り組んで行く。



他にコロナ禍における生涯学習事業について質問した。

子どもが安心して遊べる 場所の確保について



ひはら 省吾
(自民党志清会)



Q 本市は自然豊かで、子育ても非常にしやすい環境であると、自信を持って言える市であると考える。しかし、地域によっては、子どもが安心して遊べる公園が少ないという声も聞こえてくる。市所有の遊休地の現状は。

A 市所有の遊休地の現状は。山林などの土地や貸付け等により利用している土地を除くと、約2万㎡の未利用地があるが、あきる野市未利用地等活用基本方針により、積極的に売却や貸付けを進めている。

Q 安心して子どもが遊べる公園について、市の見解は。

A 都市計画マスタープランにより、市街地の状況等を踏まえ、都市公園として適切に配置することとしている。同プランでは、公園緑地整備の方針を定めているが、公共的土地利用として、生産緑地地区などの活用につ



草・葉の処分方法と ごみ袋の考え方について



大久保 昌代
(公明党)



草・葉等の処分には有料ごみ袋が必要だが負担感を感じる声が市民から寄せられている。

Q 多摩26市の草・葉の処分方法と処分費用の現状は。

A ごみ袋を有料化している25市のうち22市が、草・葉の3袋程度までの排出は無料。本市を含む西秋川衛生組合構成団体の4市町村では、草・葉の処理手数料は有料である。

Q あきる野市一般廃棄物処理基本計画に基づく、草・葉の処分についての考えと今後の課題は。

A 家庭から出る落ち葉については木の根元等に置いて、堆肥にしておくことを周知・啓発している。落ち葉の堆肥化は、平成22年度から市内の公園等に竹で作成した堆肥化枠を設置している。今後は、堆肥化枠の適切な維持管理に努め、草・葉の取扱いは、廃棄物減量等推進員で構成するごみ会議の意見や他市の状況等を踏まえながら、必要な検討を行っていく。

他に町内会・自治会が設置するAEDについて質問した。



台風災害の復旧工事の 進捗状況について



中嶋 博幸
(自民党志清会)



Q これから雨季を迎えるが、台風第19号による災害の復旧工事がまだ終わっていない現場が複数ある。それぞれの進捗状況を伺う。

A 戸倉地区の市道戸倉119号線及び牛嶽橋が令和4年2月下旬に完了予定。留原地区(小和田グラウンド東側)法面は令和3年10月下旬完了予定。盆堀地区の前川橋上流法面は、今年度、測量及び設計委託を発注し、次年度以降に復旧工事を予定。網代橋の復旧工事は地権者と交渉中。寺岡地区散策ルート及び小和田遊歩道について、復旧の在り方を検討中。乙津消防用道路及び小和田消防用道路の復旧工事は今年度内に完了予定。留原中村地区排水ポンプ改修工事の自動発電機設置工事は、令和3年12月には完了予定となっている。



消防団活動について



中村 一広
(自民党志清会)



Q 4月から新体制となったが、現在の消防団員数は。また、今後の団員の確保策はどのように進めていくのか。

A 令和3年4月1日現在の消防団員数は358人。団員の確保については町内会・自治会への協力依頼、勧誘活動、PR活動等行っている。

A 全体での訓練は、密を避けられないため、当面は各分団において経験ある団員が中心となり、感染対策を十分に実施した上で訓練を行っていく。

Q 消防団は火災だけでなく、台風や豪雨の自然災害等にも対応している。現在の水防資機材等は充足しているのか。

Q 2年に1度のおきる野市操法大会が中止となり、消防団活動も例年のような訓練ができていないと思うが、今後どのように訓練等を行っていくのか。

A 消防団の水防活動用資機材は、土のう、防水シート、水中ポンプ、ライフジャケット、可搬式排水ポンプ等を配備している。今後、起りうる災害や資機材の改良等に合わせ、配備品の更新を行うことは必要と考えている。



東秋留駅の 南側広場計画について



村野 栄一
(自民党志清会)



Q 東秋留駅自由通路設置及び駅舎改良基本計画策定調査が平成16年に議会で報告された。

A 現在の東秋留駅利用者数及び南側・北側の利用割合は、概ね1日平均9000人程度の利用者数と考えられる。平成16年3月の調査では南側60%、北側40%と推計している。

Q 計画書の作成に当たった経過、その後の進捗及び費用は。

A 東秋留駅と踏切が隣接していることから、駅利用者等の安全性を確保するため、自由通路の設置や駅舎改良等の検討を取りまとめたが、整備の計画には至っていない。報告書の作成はJR東日本コンサルタンツ株式会社に451万5000円で委託したもの。

他に公共交通網の充実について質問した。



公共交通について



中村 のりひと
(明るい未来)



Q 引田・洲上・代継地域での実証実験の予定について伺う。

A 令和3年3月29日に開催された第11回公共交通検討委員会において方向性等の検討が行われた。実証実験の実施に向けた具体的な方策は、事務局で研究等を進めている。

Q 都道169号線の拡幅によって、るのバスのルート変更が可能になると思うが、国道411号線接続までの拡幅進捗状況及び完了の予定について伺う。

A 都に確認したところ、今年度は歩道設置に伴う擁壁工事を、来年度からは歩道部や車道部の拡幅工事を行う予定とのことだが、拡幅工事の完了予定は回答が得られていない。るのバスのルート変更には、都道169号線の拡幅工事後、交通管理者や関係機関との協議認可等の手続きが必要となる。

他に公園、自治体DXについて質問した。



橋の架け替えについて



清水 見
(明るい未来)



Q 網代橋の今後の見通しについて伺う。

A 関係する地権者との交渉において、土地使用等について了承を得られていない。現段階では、架け替えの決定に至っていない。引き続き地権者との交渉を行うとともに、地元住民等との連携のほか、西秋川衛生組合との調整を図り、全面復旧に取り組む。

Q 下菅生橋の今後の見通しについて伺う。

A 経年劣化による橋台の沈下が判明し、通行が危険である。また、機能維持が困難であり、道路応急工事により、橋梁撤去中。現在は、市道、国道及び鯉川の護岸壁の安全確保を第一優先として施工し、併せて追分橋の右折禁止解除や仮設歩行者用通路の設置等の対策について検討を進めている。

他に農業振興と鳥獣被害対策、ハザードマップについて質問した。



下菅生橋の現状と今後の工事予定について



合川 哲夫
(明るい未来)



Q 5月に損壊した鯉川に架かる下菅生橋は、菅生地区の表玄関口で大変重要な橋である。国道に架かる鯉川橋と一体的に設計する必要がある。国道のため、大変難しい協議が必要となると思うが、市の考えを聞く。

A 本年5月に経年劣化による橋台の沈下が判明し、車両や歩行者の通行が危険であると共に、機能を維持することが困難なため、現在、撤去作業を行っている。今後は、既設橋梁の撤去が完了し、市道、国道及び鯉川の護岸壁の安全が確認された後、橋梁の架け替え等について、東京都と協議及び調整を行っていく。その間、車両や歩行者の迂回をお願いすることとなり、車両については追分橋の右折禁止の解除、歩行者については鯉川橋付近への仮設歩行者用通路の設置等を並行して

進め、利用者の通行の確保を図っていく。

他に再犯防止推進について質問した。



主な議案等に対する会派の賛否一覧

議案等番号	件名	議決結果	自由民主党 志清会(9人) ※1	明るい未来を 創る会(4人)	公明党 (3人)	日本共産党 あさぎ野市議団 (3人)	くさしぎ (1人)
市長提出 議案 45	令和3年度あさぎ野市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	×
市長提出 議案 48	令和3年度あさぎ野市秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	×	×
陳情 3-2	図書館協議会の公開を求める陳情	趣旨採択	趣	趣	趣	趣	○
陳情 3-3	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出に関する陳情	不採択	×	×	×	○	○
陳情 3-4	子どもが過ごす場所(幼稚園・保育園・公園など)の電磁波(非電離放射線)規制に関する条例制定を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○
陳情 3-5	エネルギー基本計画における再生可能エネルギー電力の割合を高めることを求める意見書提出を求める陳情	不採択	×	○	×	○	○
議員提出 議案 3-3	東京五輪・パラリンピックの開催中止を求める意見書	否決	×	○	×	○	○
議員提出 議案 3-4	あさぎ野市議会の議決すべき事件に関する条例	可決	○	×	○	×	○

※1 議長は賛否に加わらない。

○:賛成 ×:反対 趣:趣旨採択

※自治体DX 従来アナログで運用していた業務やデータをデジタル化すること



● あきる野市議会議員選挙・開会会議 ●

新しい市議会議員を紹介します。

6月13日にあきる野市議会議員選挙が行われ、新議員が決まりました。(任期は令和3年7月1日から7年6月30日まで) 7月12日にあきる野市議会第2回定例会開会会議が開催され、新議長・副議長が決まりました。



【議長】
中嶋 博幸
(自由民主党志清会)

昭和41年10月15日生まれ
留原804・2
596・1404
当選回数 3回

【趣味】アユの友釣り
【信条】思い立ったら即行動

議長・副議長
就任挨拶

7月12日の開会会議におきまして、議長・副議長に就任いたしました。

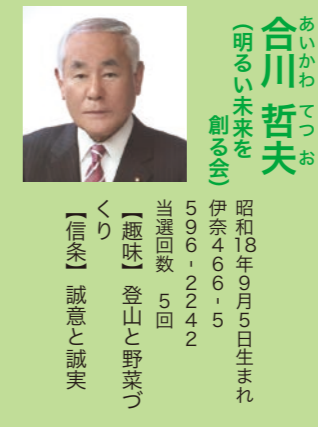
【副議長】
増崎 俊宏
(公明党)



昭和45年9月2日生まれ
秋川4・2・10
0800・9804・8248
当選回数 4回

【趣味】映画鑑賞・読書・スポーツ
【信条】現場第一主義 一人の人を大切に

二元代表制と合議制という議会の原則と役割をしっかりと果たし、市議会の存在意義を高め、市民の皆様信頼され身近に感じてもらえるような開かれた議会を目指してまいります。今後とも、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



【議長】
合川 哲夫
(明るい未来を創る会)

昭和18年9月5日生まれ
伊奈466・5
596・2242
当選回数 5回

【趣味】登山と野菜づくり
【信条】誠意と誠実



【副議長】
天野 正昭
(自由民主党志清会)

昭和31年12月4日生まれ
小和田123
596・2248
当選回数 3回

【趣味】農業・アユ漁・水泳
【信条】あきる野を元氣一杯にするために、喜んで働く



【自由民主党志清会】
白井 建

昭和44年2月11日生まれ
秋留2・7・1
559・3331
当選回数 2回

【趣味】野球、ソフトボール、読書、サウナ
【信条】お天道様は見ている・夫の道は忠恕のみ(思いやりと真心が大切)



【自由民主党志清会】
浦野 治光

昭和30年5月15日生まれ
草花731・2
559・0308
当選回数 1回

【趣味】スポーツ観戦・家庭菜園
【信条】誠心誠意



【公明党】
大久保 昌代

昭和42年3月9日生まれ
牛沼478・16
550・0906
当選回数 2回

【趣味】美術鑑賞、映画鑑賞、写真
【信条】強く美しい心で、仲良く明るく希望をもって前進!



【自由民主党志清会】
窪島 成一

昭和29年8月14日生まれ
平沢629
558・1491
当選回数 2回

【趣味】ゴルフ・園芸
【信条】誠心誠意



【自由民主党志清会】
子籠 敏人

昭和48年7月12日生まれ
菅生1753・2
0800・1202・7567
当選回数 4回

【趣味】料理・子どもの絵本を探すこと・家族でドライブ
【信条】至誠天に通ず!生涯勉強!



【くさしぎ】
辻よし子

昭和35年4月29日生まれ
草花3012・20
559・6941
当選回数 3回

【趣味】自然観察
【信条】小さな声に耳をすまし、大きな力にひるまず



【明るい未来を創る会】
清水 晃

昭和18年12月23日生まれ
三内549
533・7878
当選回数 6回

【趣味】盆栽・カラオケ・釣り
【信条】真実一路



【自由民主党志清会】
中村 一広

昭和43年5月8日生まれ
秋川1・5・5
558・3337
当選回数 2回

【趣味】スポーツ観戦・旅行
【信条】人に勝つより自分に勝つ



【日本共産党あきる野市議団】
関口 えり子

昭和41年4月23日生まれ
草花2977
558・7648
当選回数 1回

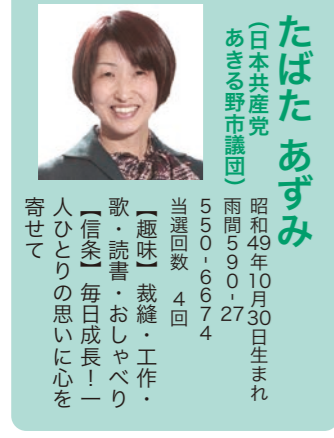
【趣味】パイオリン演奏・一人旅・読書
【信条】大切に。福祉と平和。



【明るい未来を創る会】
中村のりひと

昭和53年1月24日生まれ
上代継225・5
0900・4946・0504
当選回数 3回

【趣味】子どもとの外遊び
【信条】僕は微力ではあるが、決して、無力ではない



【日本共産党あきる野市議団】
たばた あずみ

昭和49年10月30日生まれ
雨間590・27
550・6674
当選回数 4回

【趣味】裁縫・工作・歌・読書・おしゃべり
【信条】毎日成長!一人ひとりの思いに心を寄せて



【公明党】
原田 ひろこ

昭和40年3月11日生まれ
留原697・2
506・1941
当選回数 1回

【趣味】山歩き
【信条】ひとりの声を聴き、ひとりに寄り添う



【自由民主党志清会】
堀江 武史

昭和52年11月23日生まれ
洲上235・1
559・6845
当選回数 5回

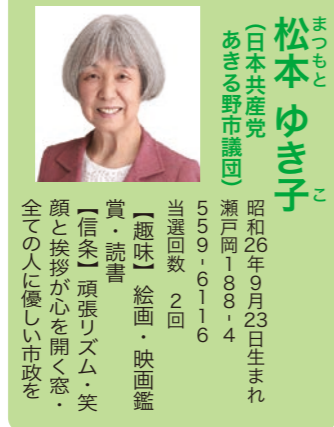
【趣味】スポーツ観戦
【信条】一日一日を大切に生きる(一日一生)



【自由民主党志清会】
ひはら 省吾

昭和40年4月10日生まれ
野辺234
0900・434・5230
当選回数 2回

【趣味】柔道・モーター・DIY
【信条】一言報恩!人と人との出会いと会話を大切に



【日本共産党あきる野市議団】
松本 ゆき子

昭和26年9月23日生まれ
瀬戸岡188・4
559・6116
当選回数 2回

【趣味】絵画・映画鑑賞・読書
【信条】頑張りズム・笑顔と挨拶が心を開く窓・全ての人に優しい市政を



【自由民主党志清会】
村野 栄一

昭和42年2月15日生まれ
二宮東1・10・5
533・3917
当選回数 3回

【趣味】サックス演奏・登山・ランニング
【信条】地域の願いは私の課題



【自由民主党志清会】
よしざわ ゆたか

昭和33年4月25日生まれ
伊奈977
0900・2133・4430
当選回数 1回

【趣味】鮎友釣り・バイクツーリング
【信条】明朗・愛和・喜劇

監査委員(議会選出)

子籠 敏人

監査委員とは? 市の財務や経営に関わる事業の管理を監査するための機関です。市の財務管理やその他行政運営にすぐれた知識・経験を有する人から1人、議員から1人が選ばれます。

自由民主党志清会
◎堀江武史 天野正昭 白井 建 浦野治光 窪島成一 子籠敏人 中嶋博幸 中村一広 ひはら省吾 村野栄一 よしざわゆたか

明るい未来を創る会
◎合川哲夫 清水晃 中村のりひと

公明党
◎増崎俊宏 大久保昌代 原田ひろこ

日本共産党あきる野市議団
◎たばたあずみ 関口えり子 松本ゆき子

くさしぎ
◎辻 よし子

会派の紹介 ◎代表者

新しい常任委員会等の構成が決まりました。

市議会には、市の問題を議員全員で話し合う場と、更に専門的に調査し話し合う3つの常任委員会があります。ここでは、それぞれの常任委員会、その他の委員会、一部事務組合の役割とメンバーを紹介します。

総務委員会

市の将来構想など全体的な政策や企画、財政に関すること、消防や災害など防災に関すること、税金、保険年金などに関するなどを審査します。



◎委員長
○副委員長

(前列右より)
原田ひろこ
◎窪島 成一
○たばたあずみ
ひはら省吾
(後列右より)
中嶋 博幸
白井 建
清水 晃

環境建設委員会

自然環境の保全、農林業や観光商工の振興、生活環境の改善など環境経済に関すること、都市計画、道路管理、下水道など都市整備に関するなどを審査します。



◎委員長
○副委員長

(前列右より)
天野 正昭
◎中村 一広
○合川 哲夫
松本ゆき子
(後列右より)
浦野 治光
増崎 俊宏
堀江 武史

福祉文教委員会

障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援など福祉や健康に関すること、学校教育、生涯学習、文化財、図書館、スポーツ振興など教育委員会に関するなどを審査します。



◎委員長
○副委員長

(前列右より)
辻 よし子
◎中村のりひと
○大久保昌代
関口えり子
(後列右より)
子籠 敏人
村野 栄一
よしざわゆたか

議会運営委員会

議会を円滑に運営するための委員会です。

【委員長】 村野栄一
【副委員長】 大久保昌代
浦野治光 子籠敏人 たばたあずみ
ひはら省吾 中村のりひと

広報広聴委員会

議会の情報を発信(広報)するとともに、広く市民の意見を把握(広聴)し、議会活動に反映させるための委員会です。

【委員長】 白井 建
【副委員長】 辻 よし子
浦野治光 関口えり子 中村一広
中村のりひと 原田ひろこ

一部事務組合

特定の事務を市町村が共同で処理するところ。各組合には議会が置かれ、市町村選出の議員が各組合議会を構成しています。

阿伎留病院企業団議会議員
清水 晃 たばたあずみ 中村一広
原田ひろこ 村野栄一

公共交通等調査特別委員会

公共交通を充実させるため、JR五日市線、路線バス、るのバス等の在り方を調査、検討する委員会です。

【委員長】 ひはら省吾
【副委員長】 たばたあずみ
合川哲夫 白井 建 大久保昌代
子籠敏人 辻 よし子 村野栄一

タブレット等活用推進委員会

市議会におけるタブレット端末の活用について検討する委員会です。

【委員長】 中村のりひと
【副委員長】 ひはら省吾
たばたあずみ 辻 よし子 原田ひろこ

介護老人福祉施設の創設に関する調査特別委員会

市内における介護老人福祉施設の創設に当たり、その内容及び必要性について調査、検討する委員会です。

【委員長】 堀江武史
【副委員長】 清水 晃
窪島成一 子籠敏人 辻 よし子
増崎俊宏 松本ゆき子 村野栄一



東京都三市収益事業組合議会議員

浦野治光 堀江武史

秋川流域斎場組合議会議員

天野正昭 中村のりひと ひはら省吾
松本ゆき子 よしざわゆたか

西秋川衛生組合議会議員

合川哲夫 白井 建 大久保昌代
窪島成一 関口えり子